

情報処理教育棟(KUDOS)
利用手引き
【クライアントシステム】

第 2.0 版

令和 7 年 4 月 7 日
KUDOS 学生センター

制定・改訂履歴

版数	制改訂年月日	改訂内容	作成者	確認者	承認者
第 1.0 版	2017 年 9 月 14 日	初版			
第 1.1 版	2018 年 5 月 14 日	アカウントロック回数変更			
第 1.2 版	2023 年 10 月 13 日	部署名変更 【総合情報システム部】⇒ 【KUDOS 学生センター】			
第 2.0 版	2025 年 4 月 7 日	KUDOS 棟 情報処理教室の 更改に伴う改定			

目次

1. 情報処理教育棟(KUDOS) 概要	4
1.1. 教室概要	4
1.1.1. 教室レイアウト図	4
1.1.1.1. 設置機器	9
1.1.1.2. 機器名称	9
2. コンピュータの利用方法	10
2.1. 起動方法(サインイン)	10
2.2. 終了方法(サインアウト)	12
2.3. 利用できるソフトウェア	13
2.4. 利用できるドライブ	14
3. プリンタ・スキャナ・プロッタの利用	14
3.1. KUDOS Print に対応したプリンタの利用	15
3.1.1. KUDOS Print に対応したプリンター一覧	16
3.1.2. KUDOS Print 対応プリンタ割振りレイアウト図	18
3.2. スキャナの利用	19
3.3. プロッタの利用(303・304 専門演習室)	19
3.3.1. 利用開始時の手順	19
3.3.2. 印刷方法	19
4. 周辺機器の利用方法	20
4.1. USB メモリの利用	20
4.1.1. USB メモリの認識	20
4.1.2. USB メモリの取り外し	20
5. 補足資料	21
5.1. 機器一覧	21

1. 情報処理教育棟(KUDOS) 概要

情報処理教育棟(KUDOS)とは？

情報処理教育棟“KUDOS”は、現代社会に求められる高い情報リテラシーと、高度な情報処理の技術を習得するために必要な設備を完備しております。

2025年4月に最新のパソコンを導入し、OSもWindows10からWindows11に変わりました。

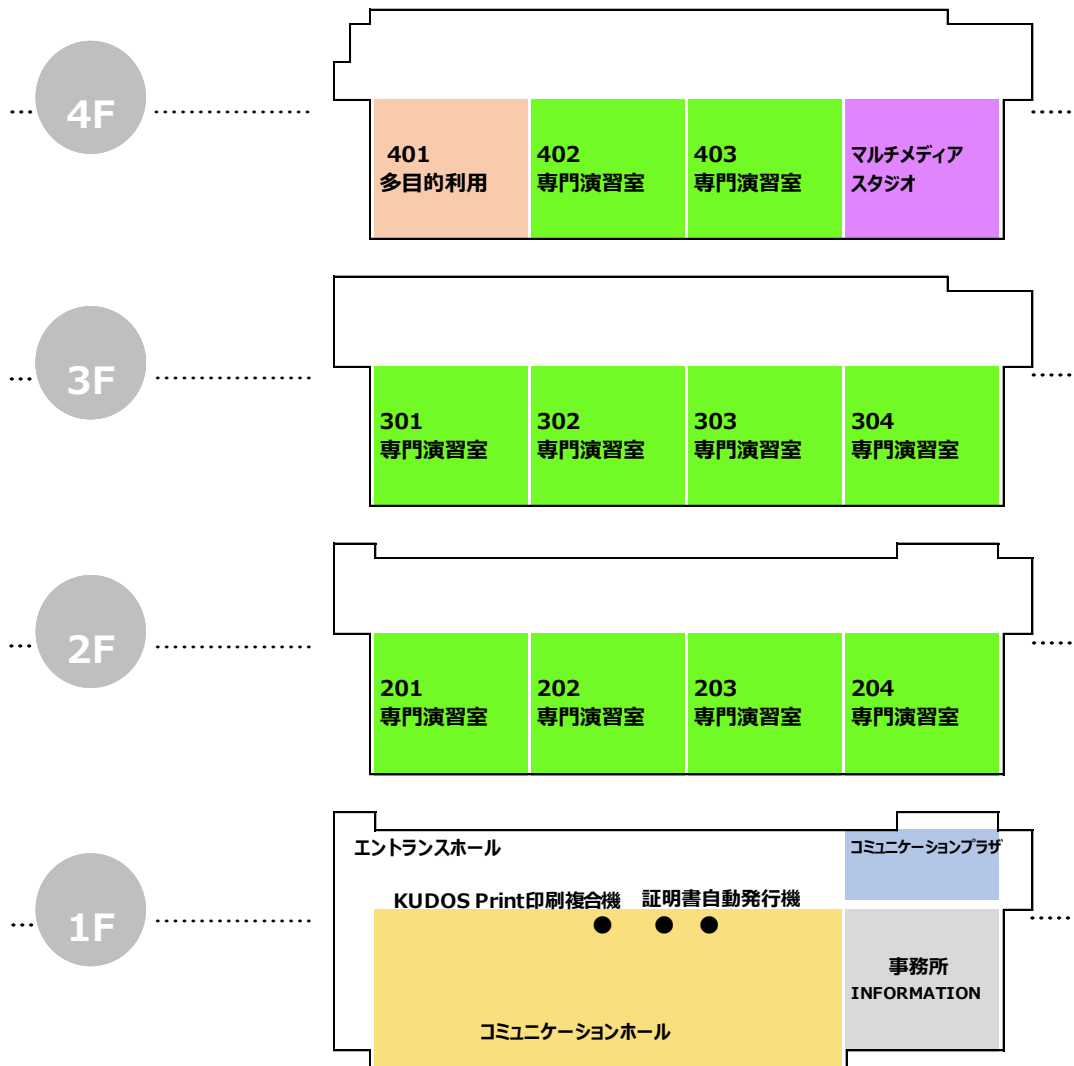
※導入台数内訳(201 専門演習室～204 専門演習室・301 専門演習室～304 専門演習室・403 専門演習室:各教室 61 台、402 専門演習室:50 台)

また、401 多目的利用はBYOD(Bring Your Own Device)を想定したアクティブラーニング教室になっております。

1.1. 教室概要

1.1.1. 教室レイアウト図

フロア全体図及び、各教室のレイアウト図は次の通りです。

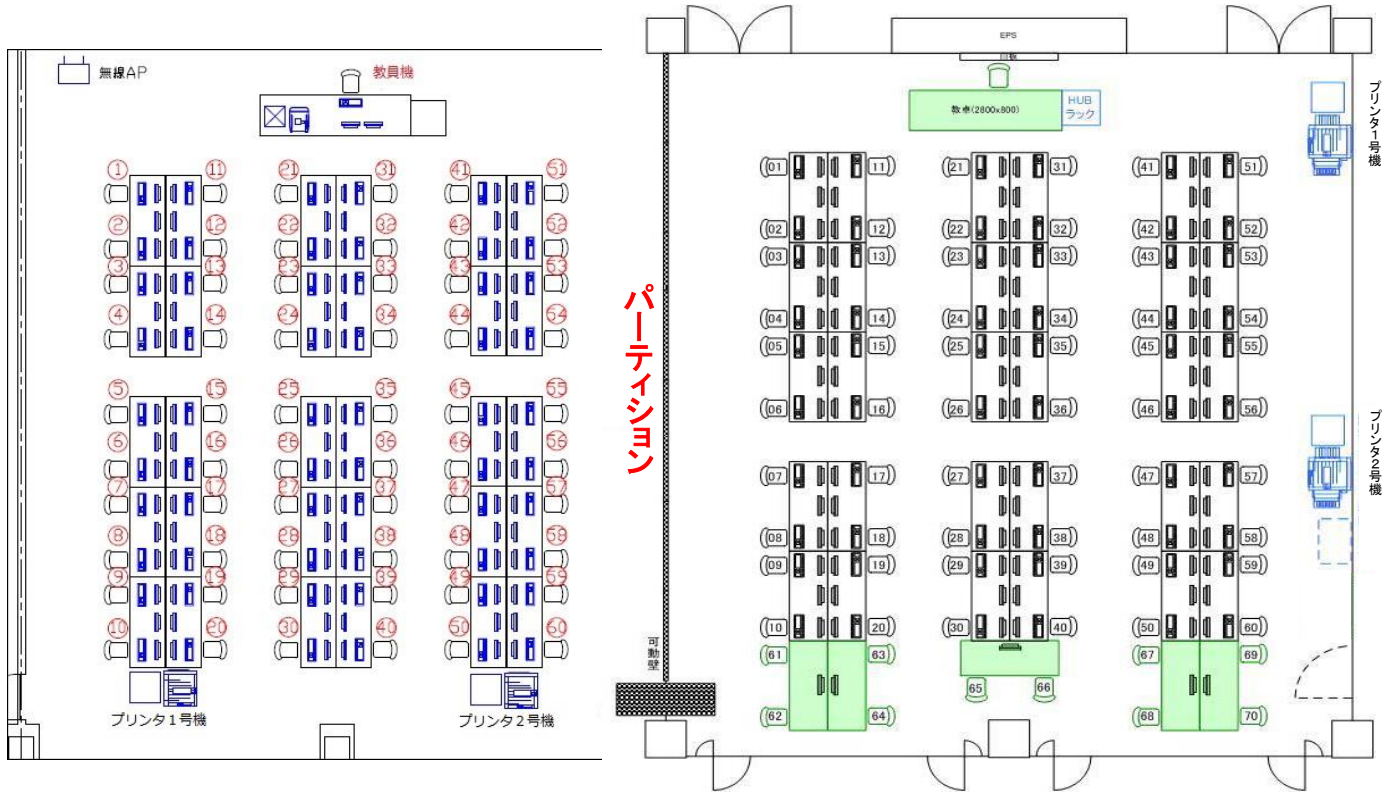


1.情報処理教育棟(KUDOS)概要

専門演習室(2F 201・202 専門演習室)

(デスクトップ PC:122 台(教員機:1 台、学生機:60 台 × 2 教室))

※壁のパーティションを開放し、120 台教室にすることが可能です。



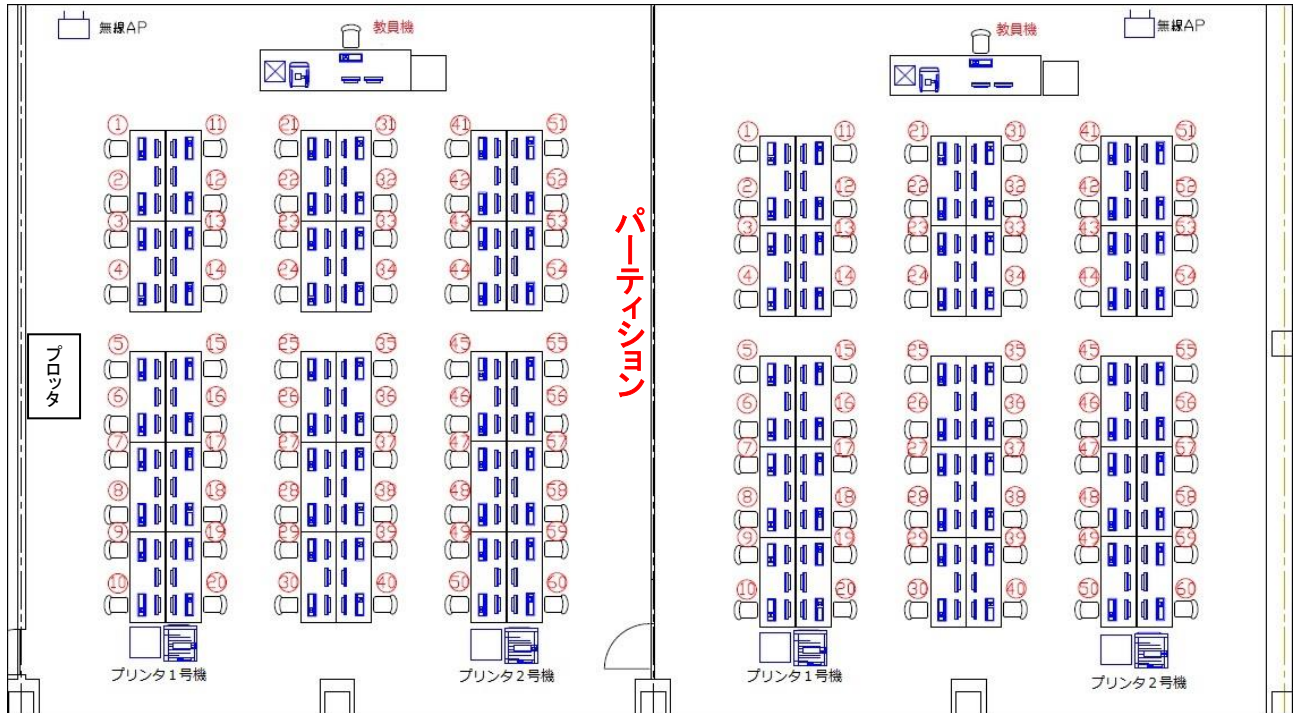
1.情報処理教育棟(KUDOS)概要

専門演習室(2F 203~204 専門演習室 3F 301~304 専門演習室)

(デスクトップ PC:366 台(教員機:1 台、学生機:60 台 × 6 教室))

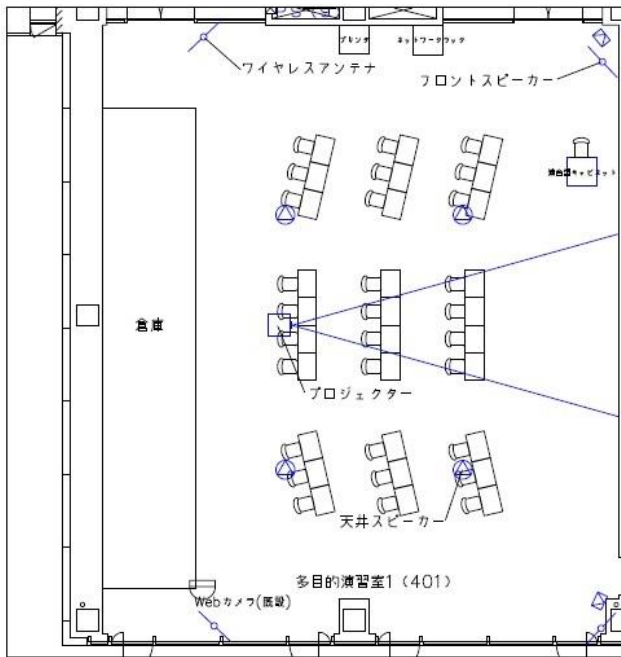
※壁のパーティションを開放し、120 台教室にすることが可能です。

※303 専門演習室は建築や機械などの図面データを出力することが可能なプロッタ装置を導入している教室となり、303・304 専門演習室から印刷することが可能です。



1.情報処理教育棟(KUDOS)概要

4F 401 多目的利用



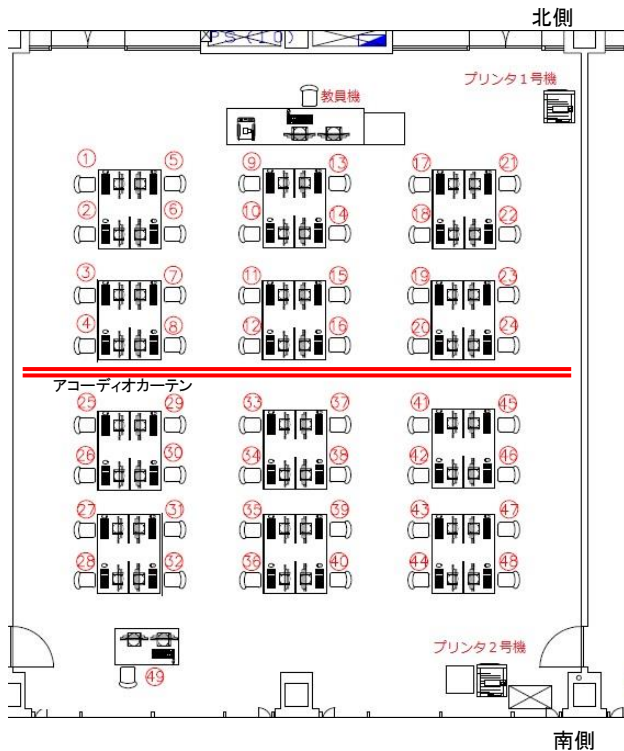
401 多目的利用はBYOD (Bring your own device) を想定した教室となっており、グループディスカッション、ディベート、グループワークによる課題解決型の能動的学習(アクティブラーニング)に対応しております。

学生机は移動可能であり、自由なレイアウトが可能となっております。

教室に設置しておりますプリンターは Web 経由でのプリントが可能となっております。

4F 402 専門演習室

(デスクトップ PC: 50 台(教員機 2 台、学生機: 48 台))



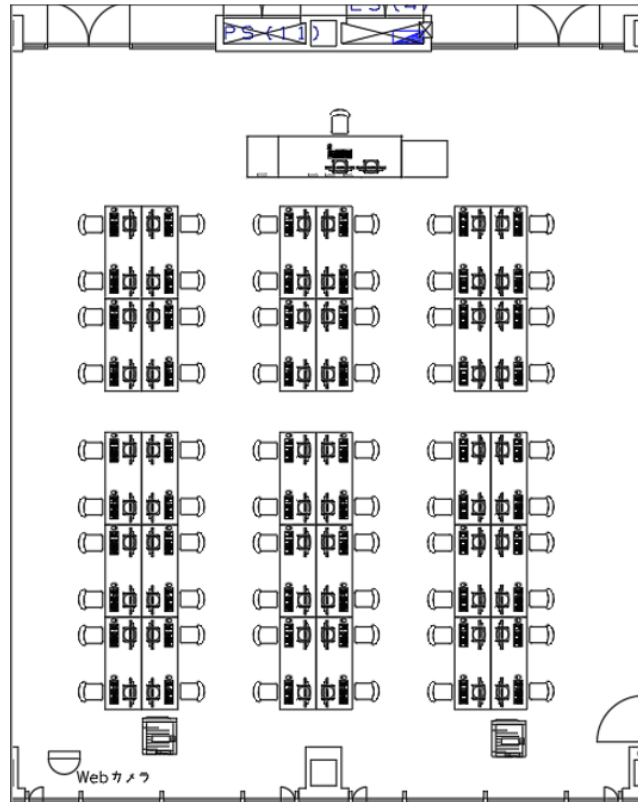
402 専門演習室は、北と南で教室の分離が可能で、その場合は南側に設置している 49 番機が南側での教員機となります。

※分離時、学生機は 24 台ずつとなります。

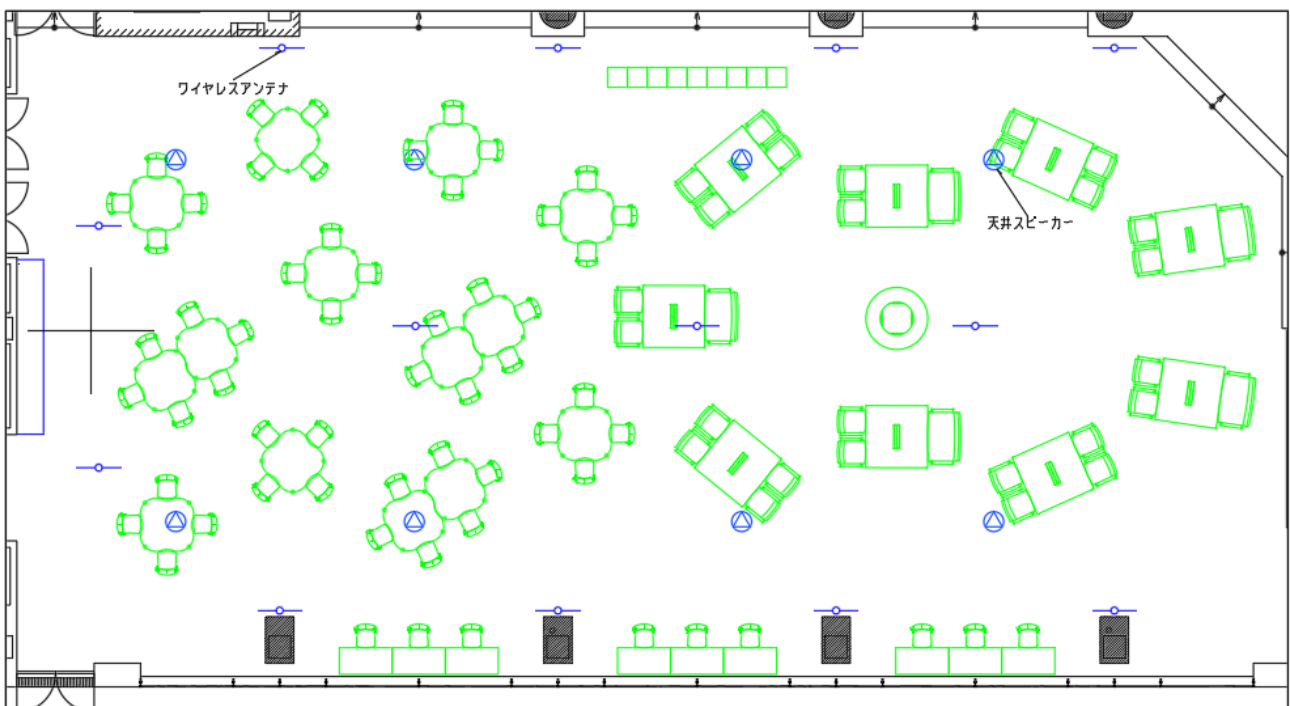
1.情報処理教育棟(KUDOS)概要

4F 403 専門演習室

(デスクトップ PC:61 台(教員機:1 台、学生機:60 台))



1F コミュニケーションホール



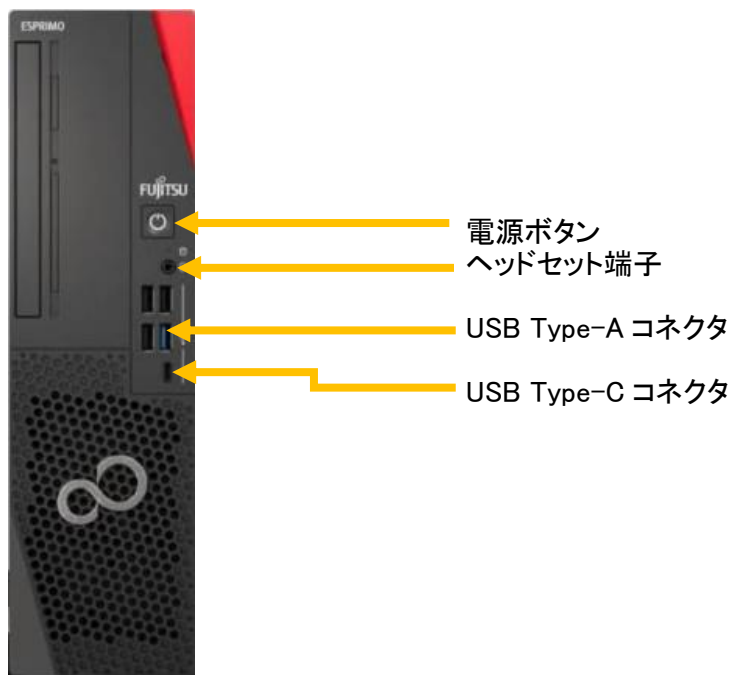
1.情報処理教育棟(KUDOS)概要

1.1.2. 設置機器

設置機器の詳細については、「5.1 機器一覧」をご覧ください。

1.1.3. 機器名称

ESPRIMO D7012/N（各教室使用端末）



2. コンピュータの利用方法

各教室の Windows のバージョンについて

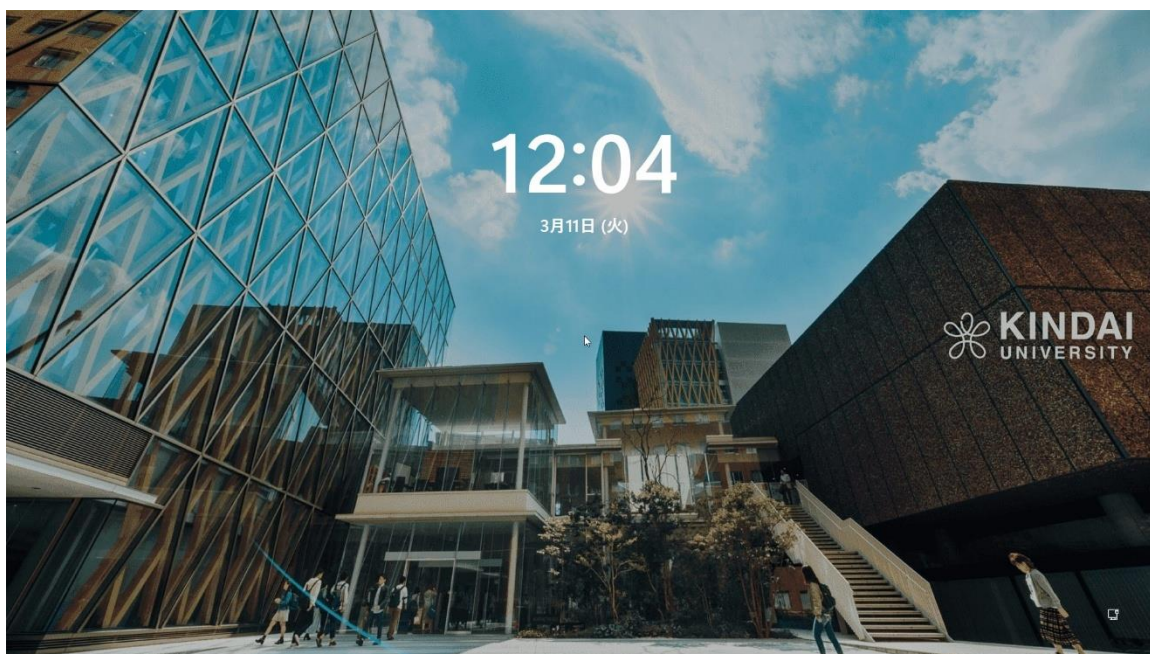
2025 年 4 月現在におきまして、各教室に導入されている OS は以下となっております。

【各専門演習室】


・Windows11 Education

2.1. 起動方法(サインイン)

- ① キーボードを押すか、もしくはマウスをクリックします。



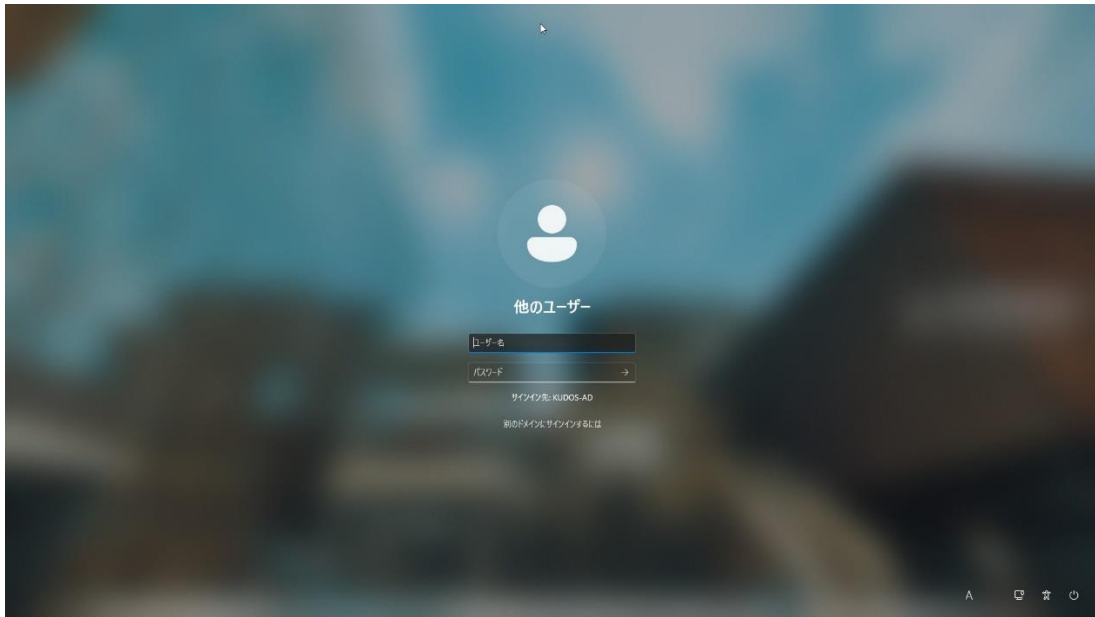
2.コンピュータの利用方法

- ② KUDOS 発行のユーザーID(教育系・事務系) とパスワードを入力し、 ボタンをクリックします。

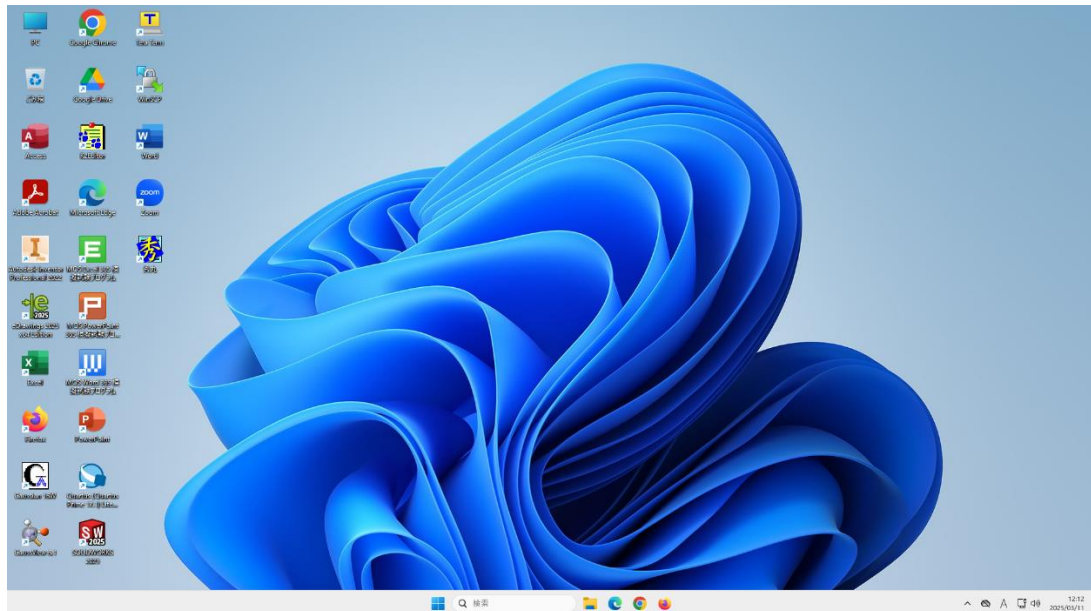
※コンピュータを利用するにはログオン(サインイン)する必要があります。

KUDOS 発行のユーザーID(教育系・事務系)とパスワードを入力し、サインイン先として「KUDOS-AD」が選択されていることを確認してサインインしてください。

※教員用コンピュータは、教員権限のあるユーザーのみサインインできます。





- ③ コンピューターにサインインすると、全ユーザー共通で下図のようなデスクトップ環境が利用できます。

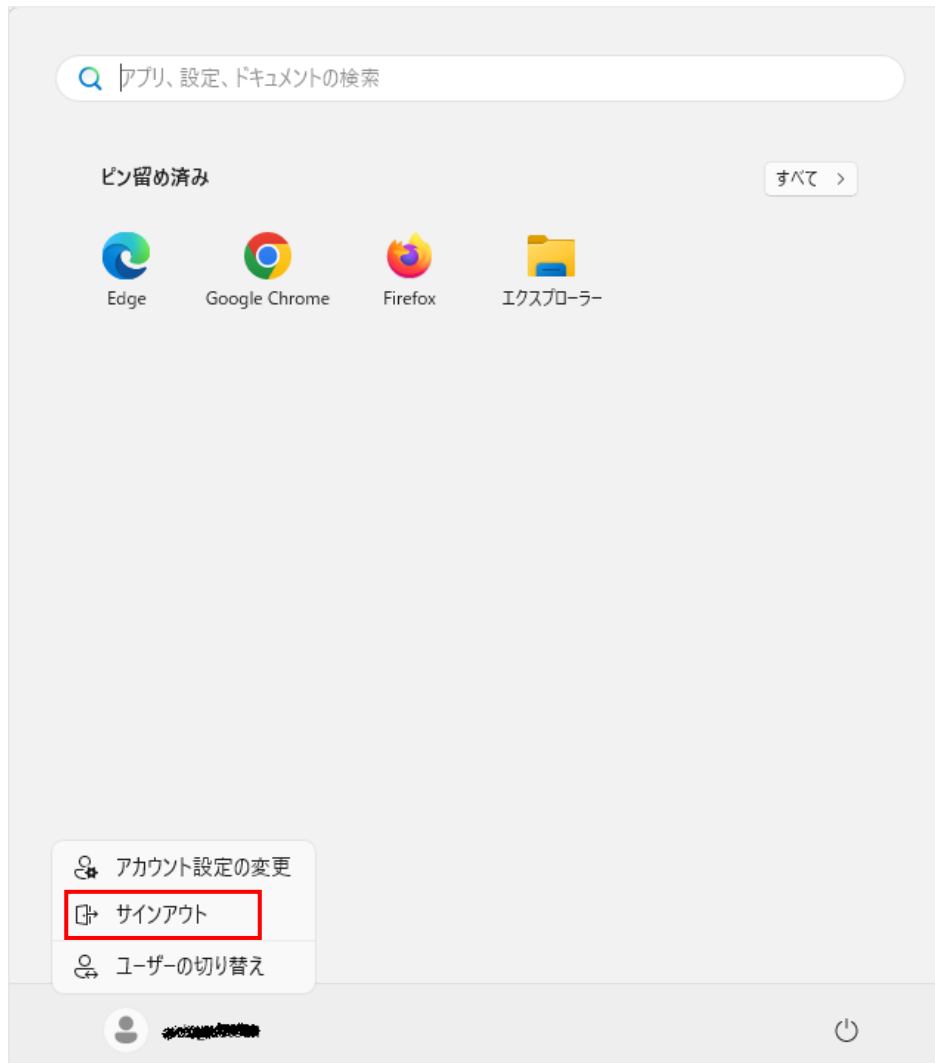


! **注意** ユーザー名とパスワードの入力を 20 回以上間違えると、ロックがかかります。数分間サインインできなくなりますので、ご注意ください。

2.2. 終了方法(サインアウト)

コンピュータを終了するには、ログオフ(サインアウト)する必要があります。

- ① [スタート]ボタン  をクリックします。
- ② ユーザーアイコン  をクリックし、[サインアウト]ボタンをクリックします。



! **注意** コンピュータ利用後は「シャットダウン」せずに「ログオフ(サインアウト)」をしてください。
デスクトップに保存されたファイルは、コンピュータを再起動すると消去されます。
ドキュメントに保存されたファイルも同様にコンピュータを再起動すると消去されます。
必要なデータは、GoogleDrive 等に保存したことを今一度ご確認ください。

2.3. 利用できるソフトウェア

アプリケーションを起動するには以下の2通りの方法があります。

- ◆ デスクトップのアイコンをダブルクリック
- ◆ スタートメニューのアイコンをクリック



利用できるアプリケーションは、教室により異なります。

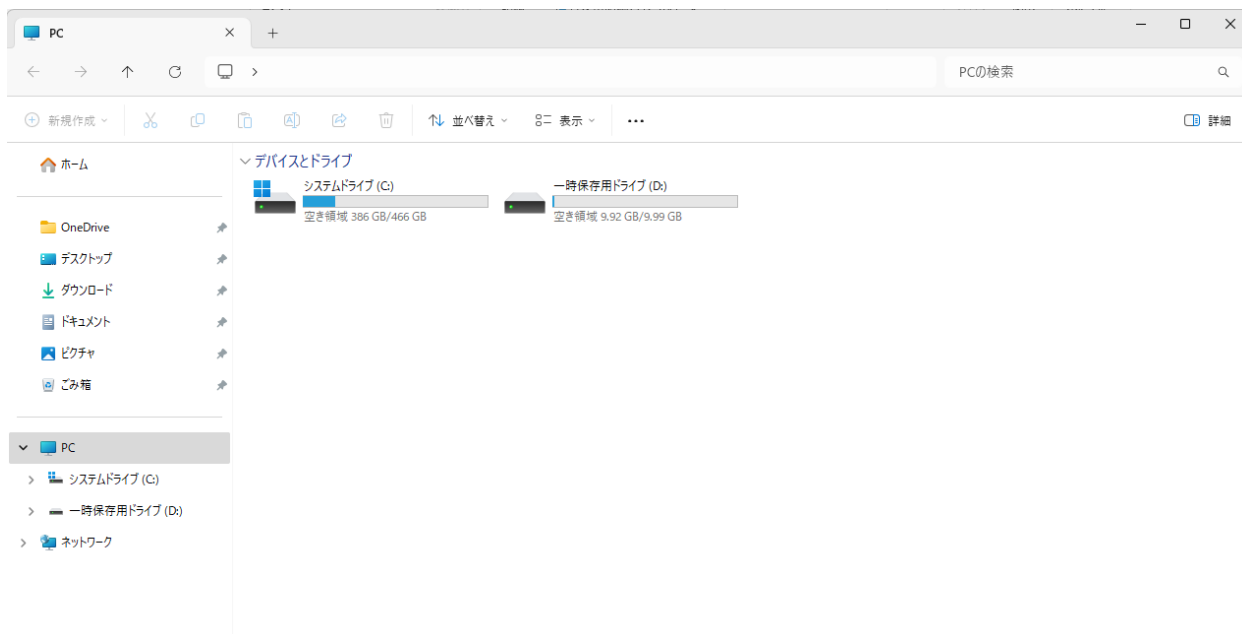
※最新の状況については、KUDOS WEB サイトを参照してください

(<https://kudos.kindai.ac.jp/>)

2.コンピュータの利用方法

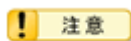
2.4. 利用できるドライブ

コンピュータにログオンすると全ユーザー共通で、以下のとおり、各ドライブが割り当てられています。
教室内のコンピュータで作成したファイルなどのデータは GoogleDrive 等へ保存してください。



ドライブ	説明
C	OS やアプリケーションのためのシステムドライブです。 このドライブへの変更(ファイルの追加・削除・変更)はコンピュータを再起動すると全て破棄されます。
D	一時保存用のローカルハードディスクです。 このドライブへの変更はコンピュータを再起動しても削除されませんが、毎週月曜日にフォーマットされます。 ここへファイルを保存する場合は注意してください。
E~Z	メモリーカードリーダーや USB 機器を接続した際に、自動的に割り当てられます。

※ メモリーカードリーダー利用については KUDOS インフォメーションにて貸出し対応となります。



C ドライブ(デスクトップ・マイドキュメントフォルダも含まれます)に保存されたファイルはコンピュータを再起動すると消去されます。D ドライブに保存したファイルは毎週月曜日に消去されます。

※C・Dドライブに保存されたデータに関しては保証いたしかねますのでご注意ください。

3. プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

KUDOS の専門演習室には、KUDOS Print に対応したプリンタが設置されています。

3.プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

授業中はポイントを消費せず印刷できますが、課題利用時ではポイントを消費して印刷する必要があります。

スキャナの機能は、どちらのプリンタでも利用可能です。

また、303 専門演習室に A1 用紙など大判用紙に対応したプロッタが設置されています。

プロッタは KUDOS Print に対応しておらず、通常のプリンタとして使用できます。

3.1. KUDOS Print に対応したプリンタの利用

KUDOS Print に対応したプリンタが設置されている教室では、時間帯別に以下のモードが設定されています。

No	モード名称	説明
1	ポイントモード	<p>課題利用時に設定されているモードです。</p> <p>ポイントモードでは印刷を行うとプリント実績値が加算されます。</p> <p>プリント実績値がプリント上限値に達している場合や、プリント上限値を超えるような印刷を行おうとした場合、そのままでは印刷できませんのでポイントを別途購入する必要があります。</p> <p>プリント実績値とは:「どれだけ印刷したか」を示す値です。 プリント上限値とは:「どれだけ印刷できるか」を示す値です。</p>
2	授業モード	<p>授業中の教室に設定されているモードです。</p> <p>授業モードでは印刷を行ってもプリント実績値が加算されることはありません。</p> <p>また、プリント実績値がプリント上限値を超過していても印刷できます。</p>

※Windows のデフォルト印刷カラーは白黒です。適宜手動で変更してください。

※詳細は KUDOS WEB の KUDOS Print 説明ページより「KUDOS Print PC 教室 利用マニュアル」をご参照ください。(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom>)

3.プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

3.1.1. KUDOS Print に対応したプリンター一覧

ユーザーの「通常使うプリンタ」はコンピュータの場所によって自動的に割り振られます。「通常使うプリンタ」が何らかの障害で利用できないときは、印刷時に別のプリンタを指定してください。

【プリンター一覧】

教室名	装置名	号機	ホスト名
201 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_201_1号機
			KUDOS_201_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_201_2号機
			KUDOS_201_2号機(予備)
202 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_202_1号機
			KUDOS_202_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_202_2号機
			KUDOS_202_2号機(予備)
203 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_203_1号機
			KUDOS_203_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_203_2号機
			KUDOS_203_2号機(予備)
204 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_204_1号機
			KUDOS_204_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_204_2号機
			KUDOS_204_2号機(予備)
301 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_301_1号機
			KUDOS_301_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_301_2号機
			KUDOS_301_2号機(予備)
302 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_302_1号機
			KUDOS_302_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_302_2号機
			KUDOS_302_2号機(予備)
303 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_303_1号機
			KUDOS_303_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_303_2号機
			KUDOS_303_2号機(予備)
	プロッタ	-	FUJI XEROX DocuWide 3037 ※

3.プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

教室名	装置名	号機	ホスト名
304 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_304_1号機
			KUDOS_304_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_304_2号機
			KUDOS_304_2号機(予備)
プロッタ	-	FUJI XEROX DocuWide 3037 ※	
402 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_402_1号機
			KUDOS_402_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_402_2号機
			KUDOS_402_2号機(予備)
403 専門演習室	プリンタ	1号機	KUDOS_403_1号機
			KUDOS_403_1号機(予備)
		2号機	KUDOS_403_2号機
			KUDOS_403_2号機(予備)

※プロッタは KUDOS Print 非対応。詳細は「3.3 プロッタの利用(303・304 専門演習室)」参照。

3.プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

3.1.2. KUDOS Print 対応プリンタ割振りレイアウト図

KUDOS Print 対応プリンタが設置されている教室での
各端末の割振りは以下の通りになります。

教員機は1号機への出力となります。

※402 専門演習室の49番機(分離時の教員機)は、
2号機がデフォルトのプリンタとなります。

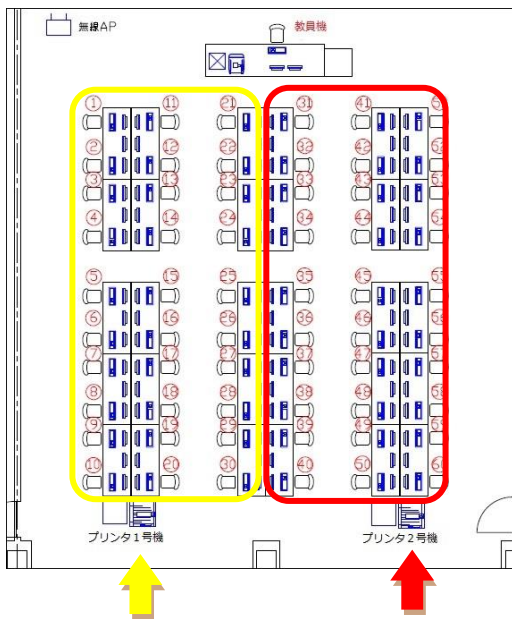
凡例

黄枠 ⇒ プリンタ1号機

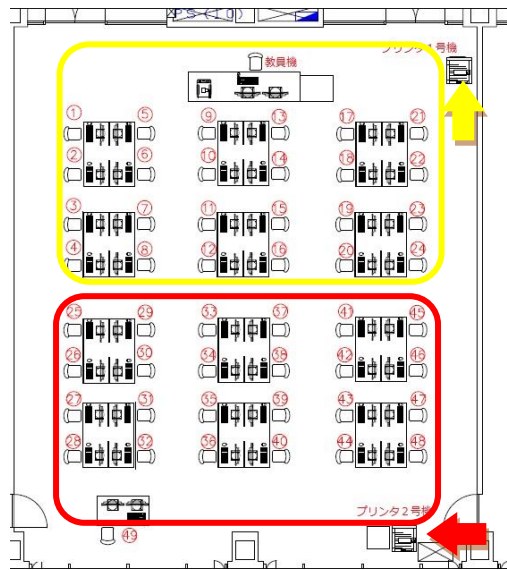
赤枠 ⇒ プリンタ2号機

201・203・204 専門演習室

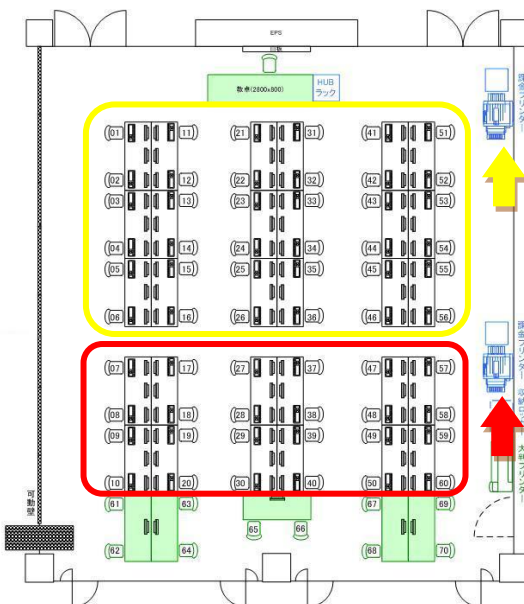
301～304 専門演習室



402 専門演習室



202 専門演習室



3.プリンタ・スキャナ・プロッタの利用

3.2. スキャナの利用

※KUDOS Print に対応したプリンタのスキャナの利用については、KUDOS WEB の

「PC 教室でプリンタを利用する」をご参照ください。

(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom/>)

3.3. プロッタの利用(303・304 専門演習室)

プロッタは、通常のネットワークプリンタとして設置されておりますので、コンピュータから印刷指示を行うとすぐに印刷されます。プロッタを利用する場合、ポイントは必要ありません。

印刷できる原稿サイズは、A0・A1・A2 となります。

3.3.1. 利用開始時の手順

使用の際は、教室スタッフにお声がけください。

3.3.2. 印刷方法

- ① 印刷するアプリケーションソフトウェアのメニューから「印刷」を選択します。
- ② プリンタ名を確認し、必要に応じて「プロパティ」をクリックします。
- ③ 必要に応じて各項目を設定してください。

※原稿サイズや部数などが設定できます。



- ④ 「印刷」ダイアログボックスで、「OK」をクリックします。

4. 周辺機器の利用方法

USB メモリ、SD カードなどの記憶媒体の取り扱いについて

USB メモリ、SD カード等の可搬型の記憶装置の使用は、ウイルス混入・感染及び紛失のリスクが高いため、個人情報を含む機密性の高いデータの取り扱いを禁止します。

情報機器間でのデータのやり取りを行う場合、2段階認証(多要素認証)設定済みアカウントにて、GoogleDrive や Slack 等を利用してください。

※詳細は「学校法人近畿大学 情報システム利用ガイドライン(8条 10項)」をご参照ください。

(https://kudos.kindai.ac.jp/cms/pdf/manual_3_14.pdf)



4.1. USB メモリの利用

4.1.1. USB メモリの認識

- ① USB メモリを USB ポートに差し込みます。
- ② 「コンピューター」の「デバイスとドライブ」に「USB ドライブ」が表示され、USB メモリが利用できます。

4.1.2. USB メモリの取り外し

USB メモリの利用を終了してコンピューターから取り外す場合は、次の手順で操作します。

- ① USB メモリを参照しているウィンドウをすべて終了します。
- ② タスクバー右端のタスクトレイ表示部分の  をクリックし、 をクリックします。
- ③ 「〇〇の取り出し」をクリックします。
「〇〇」には USB メモリの名称が入ります。
- ④ コンピューター本体から USB メモリを取り外します

5. 補足資料


5.1. 機器一覧

◆各専門演習室に設置されているコンピュータ環境は以下のとおりです。

種別		機種(型名) 詳細	画像
教員・学生用コンピュータ	本体	ESPRIMO D7012/N OS : Windows 11 Education CPU : Core™ i5-13500 メモリ : 16GB (8GBx2) HDD : 512GB SSD 光学ドライブ : なし	
	モニタ 中間モニタ	VL-B24-8T TFT23.8 型ワイド LED/非光沢パネル 1920x1080	
複合機	プリンタ スキャナ	ApeosPort-VI C4471 両面印刷機能、A3 カラー対応 印刷速度:カラー45 枚/分・モノクロ 45 枚/分	
プロッタ		DocuWide 3037 モノクロプロッター 転写サイズ A4~A0 対応 ※印刷は 303・304 専門演習室からのみ可能	

5.補足資料

◆貸出し物品は以下のとおりです。

種別	機種(型名) 詳細	画像
メモ リ カ ー ド ド リ ー ダ ー	ELECOM MR3-C402BK スロット数 × 4 SD メモリーカードスロット × 1 マルチメディアカードスロット × 1 メモリースティックスロット × 1 コンパクトフラッシュ(Type I / II /UDMA)スロット × 1	 A black, rectangular multi-media card reader with a USB cable attached. The device has several slots on its front panel for different types of memory cards.